



### この号の内容

1 第6回より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会特別企画「オンライン授業の Good Practice に学ぶ」ご案内

2 第5回「より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会」報告  
オンライン授業におけるメディア活用

#### 【本ニュース発行主体】

HOSEI2020 オンライン授業支援特設チーム

(教学統括副学長のもとに2020年度のオンライン授業を支援する目的で設置)

#### 【事務局】

総長室付教学企画室

より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会

### <第6回 特別企画>

## オンライン授業の Good Practice に学ぶ

学内でオンライン授業支援に携わる3つの主体（教育開発・学習支援センター、情報メディア教育研究センター、本オンライン授業支援特設チーム）が協力して開催する「より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会」も、今回第6回で最終回となります。そのため今回は特別企画として、今年度春学期末に教育開発・学習支援センターが行った「オンライン授業に関する学生対象アンケート」において、「学生が工夫を感じた授業」として高い評価を得た3人の先生方から、ご報告をいただくこととしました。

法政大学におけるオンライン授業の Good Practice を学ぶ貴重な機会です。専任・兼任教員どなたでもご参加可能ですので、ぜひご参加ください。

日時：1月18日（月曜日）午後5時半～7時

### ご報告者・ご報告内容

**池田 宏一郎 教授（経営学部）** 高評価を得た授業：確率の世界 A

Hoppii を用いて、録画映像と課題出題を組み合わせた授業を行いました。

映像は30分程度のものを分割して配信し、課題は映像をみればすぐに提出できるものを出题しました。今回はその詳細を報告します。

**松野 響 准教授（経済学部）** 高評価を得た授業：心理学

本報告では、大人数を対象とする知識詰め込みに偏重した100分間話し通す長時間の動画配信型オンデマンド講義の“bad practice”をご紹介します。

オンラインに“最適化”することを全く志向しない講義が、どのような方法でおこなわれ、受講動向がどのように推移したのかご報告する予定です。

**柴山 純 教授（理工学部）** 高評価を得た授業：電磁波情報工学

できるだけ通常の授業に近づけたい、と考えオンデマンド型のビデオを作りました。通信環境によりブロックノイズ等が生じ板書の文字が見づらくなっても受講できるように、板書の写真もあらかじめ提示するように工夫しました。

申込方法は次ページへ

**【ご参加申込】** 下記フォームより 1月14日（木曜）午後5時まで受付

12月15日（金曜）夕方までに、お申込時に使用されたメールアドレス（法政アカウントのみ可）に Zoom の URL と ID, パスワードをお送りします。

お申込みフォーム URL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc2->

[TBY2HCm74Fi\\_uMMiVoFUSf4XAbjMPyTz7fwkgYTSIgY3w/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc2-TBY2HCm74Fi_uMMiVoFUSf4XAbjMPyTz7fwkgYTSIgY3w/viewform)

**より質の高いオンライン授業づくり交流・相談会（第5回）報告****オンライン授業におけるメディア活用**

「より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会」第5回企画を、12月14日（月曜日）に開催し、約35名の先生方にご参加いただきました。今回は、本企画第3回にも報告いただいた情報メディア教育研究センターの畠山久講師から、「オンライン授業におけるメディア活用」というテーマで報告いただきました。

ご報告の前半では、情報メディア教育研究センターが開発・運用する「OATube」の紹介がなされました。OATube は学習支援システムと連携して、そのツールの一つとして、授業に限定して動画を配信することが出来、今年秋学期からの運用で、すでに6000人が利用しているとのことでした。

利用ガイド <https://edutools-hosei.github.io/tools/oatube>

次に、やはり情報メディア教育研究センターが開発・運用する、「レクキャス」の紹介がなされました。「レクキャス」は、音声を配信するツールとして、やはり学習支援システムと連携して利用することができます。

利用ガイド <https://edutools-hosei.github.io/tools/lectcast>

ご報告後半では、授業におけるメディア活用の考え方として、メディアは活用するものであり、完成されたメディアの制作が目的ではないこと。従って教材自体の質にこだわりすぎないことの大事さも指摘されました。

畠山先生、ご報告、誠にありがとうございました。

当日の動画資料とスライド資料は以下に保存されています。

視聴範囲は本学専任・兼任教員のみ。本学から付与されたメールアドレスからのみアクセス可です  
録画

<https://hosei-ac-jp.zoom.us/rec/share/0Cse2Rf6HvWWbjsQgDxs831YFdoY1DR3PJH-nDeIROWLROCHJmG1Imao01aMymK7.k5SBhcmV1yVFYh8u>（パスコード：SV8u6\*.C）

報告スライド

Google Drive

<https://drive.google.com/file/d/1WFsyrpPSfyenX0Ye0xZz4jhinSop8Ft4/view?usp=sharing>

学習支援システム

[https://hoppii.hosei.ac.jp/access/content/group/44947/201214\\_hatak.pdf](https://hoppii.hosei.ac.jp/access/content/group/44947/201214_hatak.pdf)